

第9回ミニゼミ 「南極のお話」

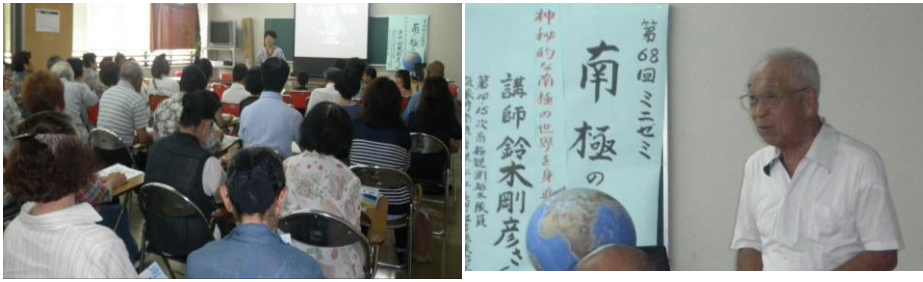
7月24日(日)

講師、元南極観測隊、鈴木剛彦さん

南極観測の貴重な話、興味深い話をパワーポイントの映像を見ながら聞きました。南極の氷に触れ氷の中の一万年前の空気が水の中ではじける音を体感しました。

南極には地球の歴史が凝縮されています。

オゾンホールが発見、オーロラや隕石の研究など宇宙との関連も多く、地球の未来を予測することができます。



南極の氷に触る子どもたち

第70回ミニゼミ 8月21日(日)

献血と口腔衛生教室

第六回街なか保健室では、献血バスによる血液検査と献血を図書館前で、市保健師さんによる口腔内細菌チェックを図書館内にて実施しました。献血は45名の方が、口腔チェックは31名の皆さんが受けられました。献血バス横には日赤から借用したパネルと図書館くらぶ作成の血液に関するパネルも展示しました。



第71回ミニゼミ 大型紙芝居

「戦争と平和」二題

福岡在住、古田雅博さん

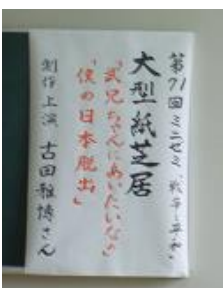
☆「会いたいよ！武にいちちゃん」

名古屋大空襲の体験などを交え、戦死した兄への思いを綴った紙芝居

☆「僕の日本脱出」

太平洋戦争末期の渡満から日本への帰還までの体験。昭和15年中津商業学校に入學したが年々戦況が悪化し、学徒動員後満州国興農部政務官となり渡満。建国大学への入学を目前にしながら臨時招集を受け断念、間もなく終戦に。

中国で一年間在留日本人として苦しい生活体験を経、翌年の終戦記念日に帰国。この体験を紙芝居に。



☆8月展示 (中央図書館)

「戦争と平和」



「命と健康」「睡眠は健康の、生活の基本」



☆ミニゼミのお知らせ

10月15日土曜日

ピアニスト渡辺洋子さんによる

「音楽四方山話」

中央公民館視聴覚教室午後13時30分より

皆さんの参加お待ちしております。

★展示のお知らせ

・9月展示「中津川の観光資源特集」

・10月展示「中津川における音楽活動の歴史」

・9月付知事事務所展示は「中津川市の資源、森林の活用を考えてみよう!」です。

司書さんインタビュー ⑳

吉村 剛さん



父は転勤の多い公務員だったので中津川に落ち着いたのは9年前からです。

大学では東洋史学を学び上海に一年間留学しました。中国の大学で日本語を教えていました。内モンゴルにも行きました。

趣味は語学とドライブ、ドライブは景色の変化がよくて山道を走るのが好きです。

今年2月から勤務。

今の主な仕事は雑誌の受け入れと登録、督促です。

好きな本のジャンルは地理、歴史、世界の食文化などです。おすすめの一冊は宮崎市定「アジア史論」中国の少数民族に興味があります。

これからの図書館では言語、外国語の勉強ができる、外の世界に目が向くような本をもっと充実させたいです。外国の人が日本語を勉強できる環境も充実させたいです。異文化に対する知識などについて利用者さんのリクエストに応えられるような図書館にしたいです。

図書館を身近に暮らしの中に

私の図書館 ㉔

西尾真理子さん

図書館は広いな

図書館はわたしを癒してくれる

時には海の中のように

時には月明かりのように

大地を包むこの空間は

人々を明日へと導いてくれる

行ってみようよ

一人一人がかげがえのない友

★新刊書の紹介

「拝啓 市長さま、こんな図書館をつくりましょう」アントネットラ・アンニョリ著・

萱野有美訳、みず書房、2016・4・25発行

イタリアボローネ地方で32年間館長を経験し現在図書館計画のアドバイザーをしている著者が、世界の図書館の事例を基にし、高度に発展するITと図書館の関係を明確に、図書館の役割をわかりやすく説明しています。市長ならびに行政に携わる方々には是非一読をおすすめします。

